

グローバル部門

下水道管埋設技術(推進工法)をインドネシア洪水対策事業(地下放水路建設)に適用

機動建設工業(株)・ヤスダエンジニアリング(株)・(株)イセキ開発工機 共同企業体

国交省におけるインドネシア公共事業省
への推進技術プレゼン



チリウン川地下放水路建設事業
内径 3500mm 延長=(650m+649m)×2本



工事基地
工事内容
説明看板



出典：Jakarta Post

河川氾濫箇所
チリウン川の現地踏査



2013年1月
ジャカルタ市内の洪水被害
を伝える現地新聞記事
排水施設が機能せず、都市
機能・政治機能を麻痺させ、
大統領府も冠水させるなど
甚大な被害を与えた。

発注者による使
用掘進機(内径
3500mm
泥土圧式)
工場立会検査

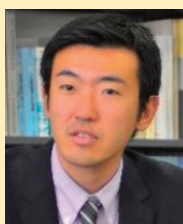


PR ポイント!

- ・日本国内の下水道管路敷設等で培われた「世界最高水準の推進工法技術」を海外プロジェクトに適用
- ・インドネシアの洪水対策事業に日本の推進施工企業・掘進機製作メーカー等が「チーム」として参画
- ・洪水を繰り返すジャカルタ市内の、チリウン川と放水路を超大口径管推進工法で連結

◎本プロジェクトでは、数年後に本格化が見込まれるジャカルタの下水道プロジェクトへの本邦推進工法技術の適用を視野に、現地政府の推進技術に対する信頼を深めるとともに現地技術者の育成を行い、下水道プロジェクトの計画・発注・施工がよりスムーズに行われる環境の整備を目指します。

Key Person



イセキ開発工機
脇田 智晴

- ・本プロジェクト成立には、インドネシア国政府およびパートナーである国営企業（PT WIJAYA KARYA (Persero) Tbk (WIKI)）との信頼関係が不可欠です。
- ・JICA普及事業、国交省研修実施、ミーティング等に欠かさず同行、英語、中国語はもとより、本プロジェクトの協議に必須のインドネシア語を短期間で習得し、関係者間のコミュニケーションの円滑化に尽力しました。
- ・推進技術のプレゼンの際には、専門用語をわかりやすく説明し、本邦推進技術の優位性の理解を得ることによって強固な信頼関係を構築、本プロジェクトの実現に大きく貢献しました。